

○議長（茅沼隆文）

それでは、引き続き一般質問を行います。3番、湯川洋治議員、どうぞ。

○3番（湯川洋治）

3番議員、湯川洋治でございます。初めての質問でございますので、よろしくお願いいたします。また、午前中最後の質問者となりますので、ひとつよろしくお願いいたします。

通告に従いまして、1項目質問させていただきますが、同僚議員から同じような質問が先ほどありましたので、重複する場合があるかと思うんですけども、通告どおり質問させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

定住人口増に伴う開成駅周辺のインフラ整備についてでございます。

昨年5月、日本創成会議・人口減少問題検討分科会が、将来の人口減少に伴い、市区町村の約半数が消滅可能性都市であるとの試算を発表しました。

開成町は長期にわたる都市計画により、今日まで順調に人口増加を遂げてまいりました。中でも、下島地区及びパレットガーデンでは著しい増加を遂げております。そして今年には足掛け8年に及ぶ南部地区土地区画整理事業も完成しまして、新たに開成町みなみとして、さらなる定住人口増加が期待できます。開成駅を玄関口とした人口増加に伴い、行政側のきめ細かな住民サービスの提供と生活環境の整備が必要と考えます。

また、昨年3月、紫水大橋開通に伴う連絡道路の供用により、自動車・歩行者とも利用者が増加し、下島東地区全体の生活道路の整備が必要と考えます。

次の項目について町の方策を伺います。

①開成駅東口に予定する駅前連絡所、子育て支援センター・パレットガーデン地域集会施設の規模、内容と設置までの見通しについて。

②駅東口ロータリー改修に伴う、障害者用駐車スペース、送迎用自動車の駐車スペースの確保について。

③下島東地区における歩道上のゴミ置き場の仮置きについて。

④下島東地区における横断歩道の新設及び道路標識の改修、速度制限の表示板の設置について。

以上4項目よろしくお願い申し上げます。

○議長（茅沼隆文）

町長。

○町長（府川裕一）

それでは、湯川議員のご質問にお答えします。

1項目めの開成駅東口に予定する開成役場支所・子育て支援センター・パレットガーデン、地域集会施設の概要について、説明をいたします。

パレットガーデン自治会の活動拠点は、現在、マンション管理組合が維持管理を行う共用棟としておりますが、自治会単位の施設でないため、単独の施設でないことから、さまざまな制約があり、平成21年度ごろから自治会から地域集会施設の建設を

求める要望がありました。そこで平成２５年７月には、自治会員と町職員で構成する地域集会施設建設委員会を設置し、施設建設に向けて建設候補地の協議、調整を進めてきました。

また、町の玄関口として開成駅の利便性の向上や子育て支援施設の充実を図るため、公共施設の整備を検討していたところ、小田急不動産から駅東口前のマンションギャラリー跡地に店舗ビル建設の計画があるとの情報が入り、賃貸借による活用を検討し、鉄骨造３階建ての２階と３階を借りることといたしました。２階にパレットガーデンの地域集会施設、３階に子育て支援センターと役場駅前連絡所を計画しております。

町が借り上げる部分の契約については、２０年間の定期建物賃貸借契約、地域集会施設は、平成２８年２月、子育て支援センター及び駅前連絡所は、平成２８年３月から賃貸借契約の開始を予定しており、今年度予算にそれぞれ賃料を計上しております。

施設建設のスケジュールとしては、７月着工、翌年１月末に竣工予定となっております。

それでは、各施設の概要について、説明をいたします。参考に、施設２階と３階の平面図を資料としてお配りしておりますので、あわせてご覧いただければと思います。

まず、パレットガーデン自治会地域集会施設についてであります。全体面積で約２７１平米。約９３平米の多目的室、約２７平米の洋室、約１８平米の事務室、事務室、約２１平米の厨房を備えております。

施設整備計画は、建設委員会でのご意見やニーズを聞き、把握した上で反映したものとしており、広い多目的室があり、総会のみならず、体操教室、子育てサロン、各種講座などの使用が可能であり、また、厨房設備も充実しており、料理教室や敬老会等での振る舞いなどの使用も見込まれております。

地域集会施設が整備されることで、パレットガーデン自治会の活動拠点として、これまでの自治会活動の拡充や、地域づくりの活性化が図られるものと考えております。

続きまして、子育て支援センターについてであります。

面積は、約１８５平米で、プレイルーム、相談室兼授乳室、事務室を備えた施設とし、駅前という立地環境を生かし誰もが気軽に立ち寄れ、子育てに関する需要に幅広く対応できる子育て拠点施設とすることを目指しております。

ここで想定している事業の内容になりますが、子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談、援助、地域子育て関係情報の提供、子育てに関する講習会の実施を予定しております。

運営に関しては、多様な世代が交流できるよう、さまざまな人材をボランティアとして育成、登用できる仕組みづくりを進めるほか、父親も利用しやすいようにしたいと考えております。

開室は原則として月曜日から金曜日を予定し、安全性への配慮から交流の場として施設を活用する場合は未就学児とその保護者に利用者を限定いたしますが、それ以外の子育て相談等に関しては対象者を限定しないことと考えております。

実際の運営に関しては、平成２８年２月までに、専門的な知識や経験を有する事業

者と委託契約を締結し、平成２８年４月に開設できるよう準備を進めております。

また、平成２６年９月から開設しているファミリーサポートセンターの事務所を同じフロアに移設し、子育て支援センターと相互に連携することにより、子育て支援拠点としての機能を高めていきたいと考えております。

続きまして、役場駅前連絡所について。ご質問では役場支所とのことですが、現在考えている施設は、支所というよりは、証明書発行サービスを行う連絡所として設置を考えております。

この駅前連絡所の面積は、事務スペースのほかに、待合スペース、トイレを備える、約５１平米ほどの施設であります。開設は平成２８年４月１日からを考えており、平日の午前７時３０分から午後７時３０分まで、土曜日は午前８時３０分から１２時３０分までを想定をしております。

業務内容は、住民票・印鑑証明書・戸籍証明書及び税の証明書の発行を考えております。

引き続きまして、２項目めの駅東口ロータリー改修に伴う件について、お答えします。

足柄紫水大橋の開通や、集合住宅の建設、子育て支援センターなどが入居する複合施設の開設などにより、開成駅東地区に乗り入れる車両や歩行者の増加が見込まれております。

しかし、現在の駅東口ロータリーは、駅利用者、送迎車、送迎用車両の一時停車スペースが整備されておらず、また、朝、夕は、自動車、歩行者が混在するため、危険な状況が見受けられます。さらにロータリーの通行形態が複雑で、わかりにくいというご意見もいただいております。

そこで駅東口ロータリーの状況、課題を解決するため、改修工事を行い、交通形態をわかりやすくシンプルにし、駅利用者の安全性・利便性の確保・向上を図ります。

ロータリー改修工事は、平成２７年１０月ごろの着手を予定しております。施設建設スケジュールにあわせ、平成２８年１月末の完成予定で、送迎用自動車の一時停車スペースを確保いたします。

また、福祉車両等、障害者用の一時停車スペースとして、１カ所、車道と歩道の段差を解消し、歩道にスロープを設け、バリアフリー対応とする計画もしております。

３項目めの下島東地区における歩道上のゴミ置き場の件について、お答えします。

ご指摘の下島東地区には、歩道上をごみ置き場、以降、集積所で統一をさせていただきませんが、としている箇所は３カ所あります。全町的には全２７６カ所ある燃えるごみの集積所のうち東地区を含めて４２カ所が同様の形態と今、開成町ではなっております。

これらの箇所も含めて、開発行為により設置されているもの以外は、集積所は自治会を中心に近隣利用者の方々のご意見を調整させていただいて、選定をさせていただいております。

議員ご指摘の集積所も、近隣利用者の方々の意見の調整の結果、地域で選定され皆

さんに利用されていることと認識をしております。

なお、町内の他の集積所でも、これまで状況の変化等により現状の集積所に不都合が生じた場合などに、再度、自治会を中心とした地域利用者と調整していただき、移設先を検討していただいております、どうしても困難な場合に、やむなく廃止をしたり、また、利用されている方々のご意見を伺いながら対応をしております。

当該集積所についても、移設の必要性が生じた場合には、自治会を中心に、地域利用者のご意見を調整していただいた上で、具体的な移設等を計画することとなります。

最後に4項目め、下島東地区における横断歩道の新設及び道路標識の改修について、お答えします。

開成駅の周辺、特に駅東地区においては、昨年3月に足柄紫水大橋が開通をし、さらに今後、駅東ロータリーの改修が行われ、通行形態の変化に伴い、駅利用が増えることが見込まれております。今後の交通状況を見た上で、地域自治会と協議をし、関係機関と調整を図っていききたいと思います。

なお、横断歩道の新設及び道路標識の改修、速度制限の表示板などの規制標識については公安委員会が設置するものでありますので、警察に要望することになります。

今後、利用者の交通安全の確保のため、警察署と綿密に調整、協議を実施し、利用者の変化に対応しながら横断歩道の新設、道路標識の改修、速度制限表示番の設置などの総合的な交通安全対策を推進していきたいと考えております。

以上であります。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

それでは、再質問させていただきます。

まず、パレットガーデンの地域集会の施設についてお伺いしますが、私、下島地区の自治会館の建設、当時、負担額が当然、1世帯当たり3万円近くだったのかね。あったと思うんですけども、今回は賃貸契約ということですので、パレットガーデンの住民の方々の負担というのはないということによろしいですか。

○議長（茅沼隆文）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（遠藤直紀）

下島の自治会館建設の際は、自治会のほうから負担割合もあった中で一部負担していただいているところでございますが、それ以降、町の考え、方針としまして、自治会館地域集会施設につきましては、町で建設を整備をするということになっておりますので、負担はございません。

以上でございます。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

ありがとうございます。

次に、地域集会施設の多目的ホールでございますけれども、93平米ということで伺っておりますけれども、これは何名様ぐらいを予定されていますか。

○議長（茅沼隆文）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（遠藤直紀）

こちらの計画等つくっていくところで、建設委員会のほう、地元のパレットガーデン自治会の方と町の職員で構成して、意見を聞いてきたところでございます。

その中で、机の配置ですとか、実際に総会に何人出席するかということで話を聞きまして、100名程度収容ができると。実際にこのくらいは参加するだろうという人数を確認した上で、その面積をフロアの中で、限られた中でとらせていただいているところでございます。

以上でございます。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

また、地域集会施設、自治会館等ですけれども、当然、備品が必要になると思うんですね。プロジェクターを含む、机、いす、このような備品が当然必要になってくるんですけれど、これは町の負担でやっていくことでよろしいですか。

○議長（茅沼隆文）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（遠藤直紀）

こちらの備品につきましては、当然、備品が必要になるだろうということで、他の自治会とも同様、下島の建設のときと同様なんですけど、いわゆる宝くじの助成金を使いまして、自治会で購入をしていただきながら、その分を町で助成をして整備するというので、予算どりもしているところでございます。特にその分を町で助成しますので、自治会の負担はございません。

以上でございます。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

ありがとうございます。

それでは、連絡所について、質問させていただきます。集会施設は委託ですけれども、連絡所については直営という形になると思うんですけれども、職員の配置はどのようにお考えですか。

○議長（茅沼隆文）

税務窓口課長。

○税務窓口課長（島海仁史）

職員の配置についてのご質問ですが、職員につきましては、非常勤職員を2名配置して、証明書の発行に当たっていきたいと考えてございます。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

わかりました。

それから、高齢者対策というか、確定申告の時期が来るんですけども、これが開成町の役場まで行くには遠いところですので、駅前連絡所で何とか確定申告ができるような方向性はないでしょうか。

○議長（茅沼隆文）

税務窓口課長。

○税務窓口課長（鳥海仁史）

確定申告等の事務についてできないかというご質問でございますが、今、証明書の発行のみということで考えてございまして、それ以外の、例えば、確定申告の受付事務については考えていないところでございます。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

できればせっきくの施設ですので、高齢者対策という意味では、そういう利用ができる範囲であれば、何とか対策を検討していただければと思います。

それから、この2階、3階が、定期建物賃貸借契約ということですけども、賃貸料をどの程度か見積もられているのか、教えてください。

○議長（茅沼隆文）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（遠藤直紀）

賃貸料につきまして、お答えをいたします。こちらは3月議会のときも、予算等の関係もございまして説明させていただいたところでございますが、2階と3階、町で借りる部分としまして、1カ月税抜きで130万円と考えてございます。そうしますと、こちらトータルで20年になりますが、130万円に消費税、そして12カ月の20年分ということで、単純に計算をしますと3億3,696万円ということになります。こちらが20年間の中での金額ということになっております。

それが平成27年度の2月からとパレットガーデンの自治会の地域集会施設につきましては、2月から。3階の部分につきましては3月から賃貸を開始するというところで考えてございます。

以上でございます。

それと、28年度以降、債務負担行為ということで後年にわたる負担額でございますが、パレットガーデンの2階につきましては、1億6,700万になります。そして3階の部分につきましては、同様に半分の金額になりますので、同様に1億6,7

00万円になります。

以上でございます。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

ありがとうございました。これは町民の期待が非常に大きい施設だと思います。しかし、今おっしゃられたように、負担も相当大きいわけです。だから、これは町民の方に本当に理解ある説明をしていく必要があると考えます。

次に、東口ロータリーについて質問させていただきます。先ほど答弁をいただきましたけれども、将来、ロータリー近辺に福祉バスとか、大型バスの乗り入れを考えたことがあるのか、また、そういう駐車スペースを設ける考え方があるのか、お聞きします。

○議長（茅沼隆文）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（山口一夫）

開成駅前の整備につきましては、今回、東口ロータリーの整備をいたしますが、西口と機能分担の考えがございまして、バス等の公共性の高い車両につきましては西口が負担すると、分担するということで、今回の東口のロータリー整備には見込んでございません。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

わかりました。私は松田発、大井町経由、開成駅東口のバスが理想だという考えを一つ持っていますので。

それでは、次の質問に移ります。先ほど同僚議員から質問があったので重複する事項ですけれども、下島東地区における歩道上のごみ置き、これについて質問させていただきます。

状況の変化により不都合が生じた場合、見直しをするということですが、町長、日本一美しいまち、これをスローガンにしていますので、歩道上にごみ置き場があるというのはいかななものかと思います。これは大変な問題だと思うんですけれども、景観上からも、道路管理上からも考えていただきたいと思います。

この歩道上にあるごみ置き場については、通学路上はないですね。

○議長（茅沼隆文）

環境防災課長。

○環境防災課長（秋谷 勉）

ただいまのご質問にお答えします。まず、歩道上に置いているごみ置き場、確かに先ほどの山田議員さんの質問のときにも町長答弁の中でお答えしましたが、そのごみ

が出ている間は、景観上の課題があります。ただ、それは終日置かれているわけではありませんし、ごみの収集がない日に、ごみが出ているということは基本的にはないということになります。

今までの経過の中で、歩道上に設置してある部分については、適所が確保できないケースもありますけれども、景観上はごみがない日、ごみがない時間を優先して、そこをあえてごみ置き場に設置をしているところもあるようでございますので、一概にごみ置き場があるからといって、景観上よろしくないということも言えないのかなという考えも持っております。

いずれにしても、その地域の利用者の方々の意見を確認して、そこに設置をさせていただいているということですので、全てなくなることが理想ではありますけれども、何カ所か出てしまうのはいたし方がないという考えも持っております。

それから、通学路については、先ほど全町のうち42カ所とご説明を申し上げましたが、通学路と重なっているかどうかまで確認してございません。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

このごみ置き場については、山田議員が先ほど質問したのと同じなんですけれども、最初は袋だけを置いたんです。そのうち、カラスがいたずらすることで網をかけるようになったんです。その網の置き場が問題なんです。今、課長がおっしゃったように、ごみは持って行ってしまえば終わるんです。ただ、網はずっと置きっ放しなんです。その網が民地にかかる場合だってあるわけですよ。こういうことはちゃんと考えないと、今、課長がおっしゃったように、ごみは簡単に済むからというけれど、これは高校生が通る道なんです。朝、毎日あそこのごみをまたいでよけて行くということがあり得るのですよ。そういうのはよく考えていただきたいと思います。

時間がございませんので、次の質問に移ります。

横断歩道の新設等の問題なんですけれども、私、先ほど申し上げましたように、開成駅東口を利用して、大井高校の生徒が通っているんですね。これは紫水大橋が昨年3月に開通して以来、1年3カ月の間、どんどん増えていくわけです。恐らく小田急線の下りに乗っている方で、大井高校に通学されている方は、ほとんど開成駅で降りて通学していると、こういう実態があるんですね。そこに横断歩道がないと。これは様子を見てからとか、交通状況を見てからというお話がありましたけれど、緊急的な問題だと思うんです。ぜひ、解決をしていただきたい。警察のほうに要望していただきたい。

もう一点は、同じ形で歩道を渡って、紫水大橋をまたいで学校に通うんですけれども、その横断歩道が箱根側にあって、全く利用されていない。これも開成町の中の一部の県道ですけれども、県に要望していただいて、横断歩道を新たに設置するとか、変更するとか、そういう考えを持っていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○議長（茅沼隆文）

危機管理担当課長。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

駅前から酒匂川まで行って、そこでまず横断歩道がないというところ、紫水大橋を渡ったところで、箱根側に歩道があるけれど、大井高校生の通うところの実態にそぐわない位置にあるというご指摘ですので、その辺は警察に現状を報告しながら、要望していきたいと考えます。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

湯川議員。

○3番（湯川洋治）

ありがとうございました。よろしくお願いします。

これで私の質問を終わります。ありがとうございました。

○議長（茅沼隆文）

ご苦勞さまでした。これで湯川洋治議員の一般質問を終わります。

ここで暫時休憩といたします。なお、再開は13時30分といたします。

午前11時50分